

2025年10月6日
ソニー銀行株式会社
富士通株式会社

ソニー銀行と富士通、AIドリブンなシステム設計開発を目指し、 勘定系システムの機能開発に生成AIを適用開始

2026年4月までに、すべての勘定系システム機能開発に生成AIを適用

ソニー銀行株式会社（代表取締役社長：南 啓二／本社：東京都千代田区／以下 ソニー銀行）と富士通株式会社（代表取締役社長：時田 隆仁／本店：神奈川県川崎市／以下 富士通）は、富士通の勘定系ソリューション「Fujitsu Core Banking xBank（クロスバンク）」（*1）を採用したソニー銀行の新勘定系システムにおいて、機能開発への生成AI適用を2025年9月から開始しました。2026年4月までに、すべての勘定系システムの機能開発に生成AIを適用していく予定です。

（*1）クラウドネイティブなアプリケーション構造を持つ銀行勘定系ソリューション。次世代バンキングソリューションとして2018年より開発を行ってきた「FUJITSU Banking as a Service (FBaaS)」を、ソリューションパッケージ化し2025年6月より提供開始。

ソニー銀行は、2025年5月に「Fujitsu Core Banking xBank」活用によるクラウドネイティブな勘定系システムの導入をもって、すべてのシステムのクラウドシフトを実現しました。これによりバンキングシステム・業務全体において柔軟性・拡張性を飛躍的に向上させています。今回の新たな取組は、これらのクラウドネイティブな環境を最大限に活用し、生成AIを中核に据えたAIドリブンな開発エコシステムの構築に向けた第一歩です。

両社は、2026年4月までにソニー銀行のすべての勘定系システム開発に生成AIを適用するとともに、本取組を通じて日本の金融業界におけるAI活用の先進モデルとしての確立を目指します。

取組の概要

両社は、勘定系システム開発への生成AI適用において、まず開発・テスト領域で、富士通の独自技術であるナレッジグラフ拡張RAGを活用し、AI適用水準を向上させていきます。ナレッジグラフ拡張RAGは、保有する大規模データの関係性をナレッジグラフで紐づけて生成AIへの入力データを高度化するもので、これらを繰り返して知見を蓄積することで、生成AIの精度向上を図ります。

将来的には管理・要件定義・運用保守を含む全システム開発工程における一貫した生成AIによるシステム開発の実現や、開発期間の20%短縮、また、すべてのプロセスがAmazon Web Services（*2）が提供するアマゾン ウェブ サービス（以下AWS）上で完結することで、高度なスケーラビリティとセキュリティを実現し、開発効率を飛躍的に向上させます。「Fujitsu Core Banking xBank」のメリットを最大限に生かし、AWSとの連携により、継続的な品質向上と迅速な開発サイクルを実現する開発エコシステムの構築を目指します。

（*2）Amazon Web Services：本社：米国ワシントン州シアトル、CEO：Matt Garman

今後について

ソニー銀行は、新勘定系システムのクラウドネイティブな特長を最大限に活用し、さまざまな外部サービスとの連携や新技術導入を行うことで、開発の効率化、品質向上とともに、迅速な新商品・サービスの提供に取組んでいきます。

富士通は、「Fujitsu Core Banking xBank」の提供を通じて、当社の金融ビジネスの知見と「Uvance」の先進的なオフアリングや最新テクノロジーを提供するUvance for Financeの取組を推進し、金融機関におけるビジネスの高度化を具現化し、より豊かな社会の実現を前進させていきます。

ソニー銀行株式会社 執行役員 福嶋 達也のコメント

ソニー銀行は、テクノロジーの力でお客さまに新たな価値を提供することを常に目指してきました。今回、富士通様とともに生成AIを活用した勘定系システム開発に取り組むことで、開発の効率化と品質向上を両立し、より柔軟で迅速なサービス提供が可能になると確信しています。クラウドネイティブな環境とAIの融合によって、金融サービスの未来を切り拓く新たな一歩を踏み出せることをたいへん嬉しく思います。

富士通株式会社 執行役員常務 八木 勝のコメント

本年5月の次世代デジタルバンキングシステム稼働に続き、システム開発における生成AIの活用においてソニー銀行様と共同の発表となりましたことを大変嬉しく思います。今回の取組は、ソニー銀行様で稼働した「Fujitsu Core Banking xBank」に対し、弊社AI技術および業務ナレッジを最大限に活用し、生成AIを中核に据えたAIドリブンな開発エコシステムの構想実現に向け始動することを宣言するものです。これにより、ソニー銀行様のスピーディーな商品開発やサービス提供に、より一層貢献できるものと確信しています。今後も、「Fujitsu Core Banking xBank」を通じてUvance for Financeの取り組みを推進し、多くの企業様をご支援していきます。

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

以上

ソニー銀行のサイト | 企業案内 <https://sonybank.jp/corporate/> ウェブサイト <https://sonybank.jp/>

ソニー銀行株式会社 登録金融機関 関東財務局長(登金)第578号

加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会、一般社団法人 日本STO協会

お問い合わせ先

ソニー銀行株式会社 経営企画部 広報・サステナビリティ推進室: 田野畑・中井・篠原

〒100-0011 東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 Tel: 03-6832-5903 E-mail: press@sonybank.co.jp

ソニー銀行PR事務局 株式会社アンティル: 三谷、深谷、宮野

〒107-0052 東京都港区赤坂四丁目15番1号 赤坂ガーデンシティ14階 Tel: 03-5572-6081 E-mail: sonybank@vectorinc.co.jp